

# ランブルストリップス工の作業手順書

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業内容及び規制内容の確認</li> <li>作業人員及び車両配置の確認</li> <li>保護具の点検</li> <li>使用機械、資材、工具の点検</li> <li>小型切削機始業点検、作動油、冷却水の量、油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示内容確認・安全打合せ書による確認及びKY活動</li> <li>作業別安全チェックシートの活用・マニフェストの確認</li> <li>合材プラント及び廃材処理施設の確認</li> <li>小型切削機始業点検は、点検要項にそって点検を行う。</li> <li>点検にて異常に気づいた場合は、使用せずに指定サービス工場点検を受ける。</li> </ul>
小型切削機、ミニバックホウ積込、積み卸し	<ul style="list-style-type: none"> <li>小型切削機、ミニバックホウをセルフに積み込む。</li> <li>現場にて小型切削機、ミニバックホウをセルフから降ろす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な足場板(ウィンチ)の使用、ワイヤーにて固定を実施する。</li> <li>歯止めを設置する。</li> </ul>
墨だし	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランブル施工箇所チョーク墨だしラインのマーキングを行う。</li> <li>埋設ケーブル箇所の確認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険箇所に注意喚起の標示を行う。</li> <li>ラバコン、コーンバー等の設置。</li> <li>作業員全員に周知する。</li> </ul>
切削工	<ul style="list-style-type: none"> <li>小型切削機を使用して、規定深さを確認しながら、ラインに沿って切削を行う。</li> <li>埋設ケーブル箇所に十分注意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスク・耳栓・めがね・手袋等、作業に合った保護具を使用する。</li> <li>小型切削機の死角内での作業は厳禁。</li> </ul>
清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>切削ガラは、竹箒、角スコップにてミニバックホウポケットに回収する。</li> <li>ミニバックホウを使用してダンプに積み込む。</li> <li>ハンドスイーパーにて路面の清掃を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニバックホウとダンプの接触に注意する。</li> <li>小型切削機、ミニバックホウの作業範囲内立入禁止。</li> <li>小型切削機、ミニバックホウ、ダンプのバック誘導を必ず行う。</li> <li>冬期は凍結防止の為、施工機の水抜きを行う。</li> </ul>
検測	<ul style="list-style-type: none"> <li>深さ検測、施工延長の検測を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通監視員を配置して安全に行う。</li> </ul>
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。</li> <li>はつりかすが無いように、綺麗に清掃する。</li> </ul>
小型切削機、ミニバックホウ積込、積み卸し	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場から小型切削機、ミニバックホウをセルフに積み込む。</li> <li>小型切削機、ミニバックホウをセルフから降ろす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な足場板(ウィンチ)の使用</li> <li>平坦な場所で作業を行う。</li> </ul>

作業編成(標準)		機材		資材	安全器具・保護具	
作業責任者	1名	墨だし用	ミニバックホウまたは		ヘルメット	防塵マスク
作業員	4名	チョークロープ	ショベルローダー		反射(自発光)チョッキ	耳栓
規制先端監視員	1名	角スコップ	リボンロッド		黄旗	
現場監視員	2名	竹ぼうき	スタッフ		警笛	
		小型切削機	黒板		保護メガネ	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

## ■注意事項(共通の指導事項)

- 1.作業に合った保護具の使用を行う。
- 2.有資格者による、機械作業を行う。
- 3.埋設物の確認を必ず行い、従事者全員に周知する。
- 4.重機、車両の死角で作業は行わない。
- 5.車両の後退時は必ず誘導者を配置する。
- 6.一人作業の禁止